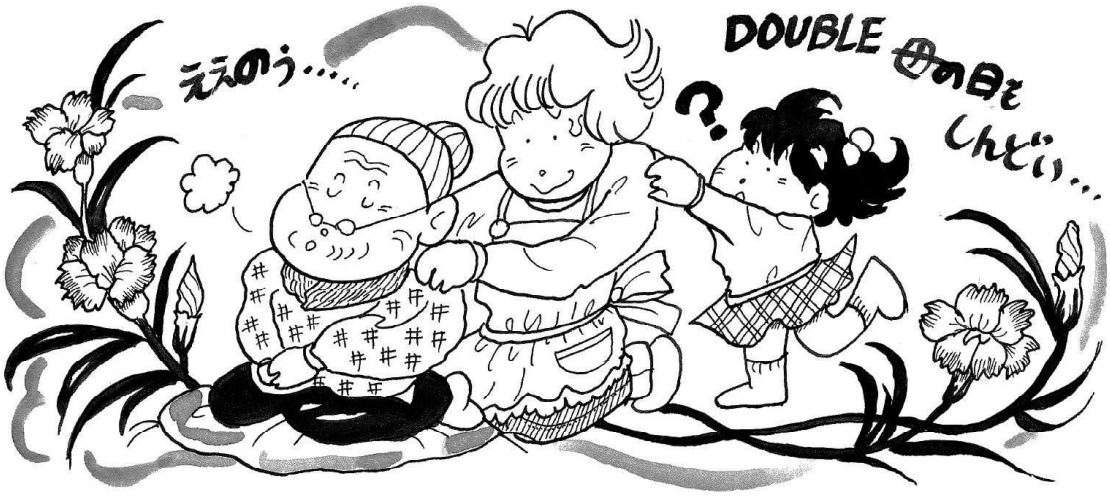
第40巻2号2016年5月1日発行（毎月1日発行）

ONE BOOK ONE LIFE 2016 5月号



掲 示 板

「障害者差別解消法」が４月１日から施行

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」がこの４月から施行されました。この法律が行政機関等や事業者に課しているのは主に以下の２項目です。①不当な差別的取り扱いの禁止＝障害を理由として不当な差別的取扱いをし、障害者の権利利益を侵害してはならない。②合理的配慮の提供＝障害者から社会的障壁の除去を必要としている旨の意思の表明があった場合、その実施に伴う負担が過重でないときは、当該障害者の性別、年齢及び障害の状態に応じて、必要かつ合理的な配慮をしなければならない（行政機関等は義務、事業者は努力義務）。なお「事業者」にはボランティアグループなども含まれるとされています。

この法律については、「差別の定義が不明確」「合理的配慮が事業者には努力義務でしかない」「紛争の解決機関が定められていない」などの課題も指摘されていますが、視覚障害者等の情報保障についても、今後はこの法律に基づいて「合理的配慮」を求めていきたいと思います。

【訂正】本誌先月号の編集後記で「罰則は無い」と書いたのは誤りで、罰則規定はあります。

ガイド体験会「視覚障害者体験から見えること」

ボランティア友の会主催の「ガイド体験会」を今年も開きます。視覚障害の方と接する際のポイントや視覚障害疑似体験を通して、より良いコミュニケーション方法を学びませんか。

日時　６月７日（火）13時～16時
場所　当館４階会議室
申込　３階総務係（電話06-6441-0015）
申込締切　５月31日（火）　※先着20人で締切

専門点訳「琴の楽譜」、専門音訳「古典」を開講

箏の楽譜の基礎知識と点訳に必要なスキルの習得を目指します。邦楽の専門家から学べる貴重な機会です。ぜひお申し込みください。

日時　６月３日～７月８日・毎週金曜日
　　13:30～15:30・全６回
定員　10人　　受講料　2,000円
講師　黒葛原富士子（つづらはら ふじこ）氏（元盲学校音楽科講師）
対象　箏の楽譜点訳に関心があり、西洋の楽譜を習得している方。
申込　点字製作係（電話06-6441-1028）へ要項請求の上、５月25日（水）までにどうぞ。

◆専門音訳「古典」コースの案内を８頁に掲載。

障害者差別解消法に基づき、さらなる情報の公的保障を
情報文化センター２０１６年度事業計画のご紹介

４月から新年度が始まりました。当館の業務と利用者サービス、そしてボランティアの皆様の活動は途切れなく続いていますが、やはり新しい年度を迎える度に、１年間の実績を振り返り、今後１年間の事業目標と計画を立て直すことは重要です。ここに、今年３月下旬の理事会・評議員会に提案して、承認を受けた 2016 年度の事業計画の概要をご紹介します。お目通しいただき、ぜひ今年度も当館の事業にご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。（館長　竹下　亘）

基本方針

視覚障害者をはじめ情報利用に困難のある人々に対する情報の公的保障は、2014年１月に批准された「障害者の権利に関する条約」に明確に定められ、以来、その具体化が各所で求められている。さらに、本年４月施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」においては、「社会的障壁の除去の実施についての必要かつ合理的な配慮」を行うことが、行政機関等に対しては義務、事業者に対しては努力義務と定められており、情報の公的保障はいよいよ社会の重大な責務になろうとしている。

こうした中、当館では点字情報技術センターおよび早川福祉会館点字図書室と密に連携し、すべての人が等しく情報を共有できる社会の実現を目指し、特に“学び、働き、暮らし、楽しむ”ことに役立つ情報を、多様な媒体で製作・提供する。またインターネットと情報通信機器、視覚補助具の普及・活用の推進を進めるとともに、当館を拠点に文化・コミュニケーションの場の提供を行う。

特に今年度は、大阪における視覚障害者支援の地域ネットワーク構築に取り組むとともに、「点字たねまき事業」による点字利用の拡大と、「HyMe（ハイミー）事業」による視覚的資料の音訳技術の発展と、新しいアクセシブルな電子書籍メディアの開発・普及を目指す。

１．ネットワーク事業

大阪府・市における当館の直接利用者にとどまらず、広域的な情報提供サービスの向上を図るため、全視情協、近畿視情協など関係団体との連携、協力を進め、全国的な視覚障害者情報ネットワークの中心的役割を果たす。

２．サービス部

年間6,000人に達する来館利用者と、2,000人に及ぶ点字・録音図書等の実利用者などに対し、総合的な情報サービスの提供を行う。

図書・情報サービスにおいては、点字・録音図書等の貸出と対面リーディングサービスに加えて、利用者の読書環境向上のため、サピエを中心とした即時性・匿名性の高いインターネットによる情報サービスの拡大に努める。

用具・機器・インターネット利用支援サービスにおいては、パソコンやデイジー再生機、点字ディスプレイ、スマートホンなど幅広い情報機器の利用を支援する。

さらに今年度は、これまで続けて来た地域支援の取り組みを発展させ、大阪府眼科医会や大阪府・市の視覚障害者関係施設・団体によるネットワークの構築を図り、視覚障害者のきめ細かい支援体制を作るとともに、市民への啓発に努める。初年度は、視覚障害者をいち早く支援機関につなぐリーフレットの作成に取り組み、眼科や役所等での配付を目指す。

また地域の保健所や病院、近畿の視覚支援学校や情報提供施設などが行う研修会や相談会、展示会等に職員を派遣し、地域連携を進める。さらに視覚障害者の就労を支援するため、当事者と雇用主の相談・支援を行う。

３．製作部

利用者への貸出・提供用の図書を製作する点字製作係、録音製作係、メディア製作センターが連携し、“学び、働き、暮らし、楽しむ”ことに繋がる情報を中心に、質の高い点字、録音、電子書籍、音声解説等の製作を行う。

【４頁に続く】

「五・七・五・七・七」～あふれる思いを三十一音に乗せて
100回目の歌会を迎えた、「短歌サロン 金平糖」

当館の４階会議室では、当事者の方々が中心になって、交流会や趣味の会などの活動が活発に行われています。今回ご紹介する「短歌サロン 金平糖(こんぺいとう)」は、当館の応援で2008年１月、「短歌の会」として発足して以来、今年の４月で歌会が第100回を迎えました。（総務係　加治川千賀子）

代表を務められる竹内平(ひろむ)さんは以前より、「“目が見えなくても短歌はつくれる”ことを視覚障碍者の仲間に呼びかけたい」との想いを強く持ちつづけておられました。そこで当館の職員に働きかけ、2008年１月、視覚障害者短歌サロン「金平糖」が発足しました。毎月１回、歌会を開いて９年目を迎え、この４月に記念すべき第100回の歌会を迎えました。

現在、会員は11人。歌会にはベテランから初心者、視覚障害の方だけでなくボランティアやヘルパーなど20人近くが参加しています。

会員それぞれが詠んだ歌をお一人がまとめて初稿原稿を作り、歌会までに当館ボランティアなどの手で点字版と活字版が用意されます。当日は、参加者がそれぞれ自由に感想や意見を出し合い、作者はそれを参考に手直し、次の歌会で全員で確認をした上で、短歌を決定します。

会員には晴眼者も含まれ、長続きの秘訣は誰かが指導する形ではなく、参加者全員が読み手の気持ちを共有し、共感した思いや感想を自由に発言できることにあるようです。詠まれる内容も、微笑ましいもの、心に響くもの、郷愁を誘うもの、日常の一コマを切り取った風景、四季折々の様々な題材などが盛り込まれています。

当初の「短歌の会」から「短歌サロン 金平糖」に変わったのにはこんなエピソードがあります。

歌会に最初から参加されていた会員のＳさん(70代･女性)は、この会の雰囲気をとても気に入っておられました。短歌に造詣が深く、とても魅力ある個性的な方で、皆さんに敬愛されていましたが、一年も経たないうちに急逝されてしまいました。それは会員の方々にとってあまりにも悲しい出来事でした。「亡くなってもＳさんは、私たちの仲間」という想いから、Ｓさんのペンネーム「金平糖」をそのまま歌会の名前にされたそうです。

できあがった歌は、利用者向けに配信されている当館のメールマガジンや年に１回、短歌投稿誌「路」などでも紹介されています。以下に、「三月の短歌」をご紹介します。

短歌サロン 金平糖～三月の短歌

ルンルンと心楽しい春なのに
　花粉飛び交いゆううつな気分　ピース･ピース

ひびわれて点字が読めない左手の
　人差し指をレジーナが舐める　　森　鈴子

満艦飾もうその先にきているか
　乙女椿の塀越しの花　　森田　昭二

駅員に誘導たのめず電車に乗り
　空席わからず五十分立ち　　安蒜　啓子

娘婿が新型レンジを買ってくれ
　嬉しいけれど使いこなせぬ　　岡　昌子

弟がわが還暦を祝うため
　求めしケーキに涙がにじむ　　佐藤　猛

突然に猫の恋する声がして
　おもわず乳房かばう湯の中　　鈴木　泰子

偲ぶ会に逝きにし友の歌読めば
　つくづく思う歌は人なり　　竹内　平

姉よりの手紙をわれに読みくれる
　娘の声は明るく弾む　　井崎多津子

住む人の絶へし屋敷に匂ひ立つ
　老白梅は主のごとし　　藤澤　元子

インタビューで突然マイクを向けられて
　シャープへの思い熱く語らん　松岡　健二郎

【２頁から続く】

点字製作係では、年間200タイトル余の蔵書製作とプライベート点訳に加えて、ご寄附を元にした「点字たねまき事業」により、前年10月に創刊した児童向け点字雑誌『アミ・ドゥ・ブライユ』（隔月刊、毎号100部）の発行を継続。全国の視覚障害児童に点字による読書の楽しみと知識を提供するほか、地域の小・中・高校等に通う児童・生徒の教材の製作提供を行う。

また録音製作係では年間300タイトル余の録音図書・雑誌製作とプライベート録音、電子書籍係では年間100タイトル余のマルチメディアデイジーやテキストデイジー図書を製作する。

さらに２年目となる HyMe 事業（Hybrid Media の頭文字を取った名称）を推進。当館の録音製作係で長年かけて培ってきた視覚的資料（図、表、グラフ、絵、写真等）と専門分野（数学、理科、古典、外国語等）の音訳技術を体系化して、さらなる発展・普及を図るとともに、電子書籍・教科書の製作技術と融合させ、アクセシブルな電子書籍メディアの開発・普及を目指す。

また文部科学省委託による「音声教材の効率的な製作方法等に関する調査研究」（３年目）を実施し、音訳教材データベースシステムの実用的な開発・運用を目指す。

音声解説では、シネマ・デイジーの製作・提供の推進と全国的な普及に努めるとともに、テレビや映画での音声解説の普及と、当館内外におけるバリアフリー上映会の開催に取り組む。

４．総務部

ボランティア友の会世話人会との連携を軸に当館のボランティアとの相互理解とパートナーシップを深め、当館のボランティアが快適、円滑に活動できる環境整備に努める。

当館のホームページを、魅力的で、見やすく、アクセシビリティの高いものに全面改修し、視覚障害者の情報環境に対する理解の拡大と、当館の事業に対する支援の獲得に努める。また企業や公共団体と提携して、バリアフリー製品や設備、サービスのモニター評価や広報に協力し、バリアフリー社会の実現に寄与する。

この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2016年3月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

♣ 点 字 製 作 ♣

3月分完成点字図書

14タイトル47冊（書名、編著者、冊数、点訳者、校正者）

アレルギーは鍼で治す！（藤本蓮風）
3冊　点・校：G東医

おとなのための童謡曲集１
（岩河智子）2冊
点・校：コモド・8Ｆ

おとなのための童謡曲集２
（岩河智子）2冊
点・校：コモド・8Ｆ

おいしいものつくろう
（岩田衿子）1冊　点：川崎安恵
校：古本扶美子　校：加尾美千子

校歌の大甲子園史（渡辺敏樹）
5冊　点：髙木智佳子
校：G校正　校：平野 健

歳時記の小窓（山内繭彦）4冊
点：松井育子　校：G校正
校：岡田允子

ジェシカ16歳夢が私に勇気をくれた（ジェシカ・ワトソン）6冊
点：待田敏彦　校：G校正
校：宗像真李子

昭和の刻印（窪田陽一）4冊
点：井上眉美　校：G校正
校：平野 健

新聞と日本人（井沢元彦）2冊
点：阿部節子　校：加瀬 孝
校：八木光子

世界でいちばん幸せな猫（リサ・ウォレン）3冊　点：香田真由美
校：G校正　校：小林陽子

なぜドイツではエネルギーシフトが進むのか（田口理穂）3冊
点：古林敬子　校：G校正
校：平野 健

旅する八百屋（青果ミコト屋）
2冊 点：濵田恵美　校：G校正
校：八木光子

満蒙開拓、夢はるかなり上（牧久）7冊　点：都解節子
校：G校正　校：平野 健

余剰の時代（副島隆彦）3冊
点：松下柳子　校：渡辺節子
校：宗像真李子

♠ 録 音 製 作 ♠

3月分完成録音図書

18タイトル（書名、著者、録音時間音訳者、校正者、編集者）

「和食」って何？（阿古真理）5:57
音：嶋川真理子　校：水谷和子
山崎千代子　編：辻野玲子

アールダーの方舟(周木律) 14:48
音:二宮真理　校:上月直子
岡 香代子　編:植田美穂子
生きろや生きろ(けん三) 0:30
音:矢切素子　校:柳本絹子
松浦洋子　若槻敬子
編:山下富代
今物語(藤原信実) 16:59
音:山中眞理子　校:山口孝代
宮 清子　浅野雅子
編:荒木良子
いま、「靖国」を問う意味
(田中伸尚) 3:44
音:鈴木ますみ　校:桂 公子
山下富代　編:土井賀津子
老い駆けろ！人生(草野仁) 5:47
音:古谷あや子　校:坂口幸子
寺下千秋　編:吉川順子
外国人労働者受け入れを問う
(宮島喬) 3:06　音:佐藤圭子
校:木村純子　山崎千代子
編:阪越紀子
壁を突破する言葉70(斎藤孝)
4:38　音:岡 香代子
校:谷澤耀子　有末 道
山崎千代子　編:吉川順子
気になる人(渡辺京二) 7:13
音:河野晃愛　校:本田睦子
髙岡博子　本村英子
編:浅野雅子
ゴーレム３(E.ミュライユ) 10:44
音:川端真知子　校:桂 公子
山口和葉　町田美樹子
編:若槻敬子
将軍と側近(福留真紀) 8:07
音:小林幸子　髙梨智子
校:福池恵理子　壁谷岑子
吉田典子　編:荒木良子
人生の９割は逃げていい。
(井口晃) 3:41　音:植田純子
校:阪越紀子　土井賀津子
編:木村純子
政党助成金に群がる政治家たち
(小松公生) 7:06
音:山本雅子　校:壁谷岑子
戦略は「１杯のコーヒー」から
学べ！(永井孝尚) 6:44
音:小森佳津子　校:久保洋子
坂口幸子　編:辻野玲子
なぜ、あの人の話に耳を傾けてしまうのか？(東照二) 5:53
音:神野千晴　校:藤森容子
上田道子　北川温子
編:阪本由美子
日本の神さまと上手に暮らす法
(中村真) 4:50　音:山口和葉
校:岩谷友子　松浦洋子
本村英子　編:浅野雅子
藤本蓮風経穴解説(藤本蓮風)
30:23　音・校:東洋医学チーム
明治維新という過ち(原田伊織)
11:32　音:米谷治子
校:植田美穂子　有末 道
鳥山正彦　編:町田美樹子

♥ プライベート製作 ♥

デイジー図書

COLUMBO!COLUMBO!Vol.6 2015年4月号(町田暁雄) 21:47
音:松浦洋子
超・超面白くて眠れなくなる数学
(桜井進) 5:22　音:大桑久美子
校:北川温子
政宗自伝 1:54　音:松浦洋子
レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展 図録
9:46　音・編:髙橋由紀江
魯迅の生涯と時代(今村与志雄)
8:42　音・編:坪田捷子
スターリン秘史1 10:22
音:本田睦子　校:濵 欣子

点字図書

カタンコ・ションピコ・ガザの花
(銻雅代) 2冊　点:華崎律子
校:G校正
箏曲楽譜　宮城道雄作曲集
(宮城道雄) 1冊
点・校:Gアンダンテ
ナンプレvol.5 1冊　点:塚本紀子
校:辻志津江　浅井良彦
Panasonic コードレス電話機
VE-GD24DL取扱説明書　1冊
点:梶原由美子 校:G校正
路 第八集 2冊　点:待田敏彦
校:笹川雅子　若林安也子
みんがらばー！はしれはまかぜ
(村中李衣) 1冊　点:河村牧子
校:木村寿子

テキストデータ

完訳7つの習慣人格主義の回復
ﾃｷｽﾄ化:高階秀男

◆ 定 期 刊 行 物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』
2016年4月号発送
西垣泰子　藤原静江　松永壮兒

『英語よもやま通信』
デイジー版2016年4月号　2:50
音・校・編:情報文化センター
『英語チーム』
伊東晴子　岡 香代子　奥田美穂
川端真知子 志水節子 辻本紀枝
中島 睦 西田芳美 西和田惠子
松浦洋子　脇本登志子

『子供の科学』
デイジー版 2016年2月号 3:53
音・校・編:グループ汐(ゆうしお)
岸田素子 吉川弘美 澤田美那子
夛田禮子　田中英子　土井明美
長田ひとみ　南浦京子

『近畿視情協新刊案内』録音版
2016年2月号　デイジー版 1:50
カセット全2巻
音・校:郡 薫　倉富重雄

『読書』2016年4月号
デイジー版 4:04
音:本田睦子　校:濵 欣子
発送:井川倭文子
POOLE社会ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱの会=
岩見明子 五十嵐泰子 大谷充子
大本八千代　樋井佳津子

『DAIDY図書追加目録2014年版』
デイジー版 2:55
音・校:橋本順子　松井喜美代

『お役立ち目録 2016年4月号 ～伊藤整文学賞～』
デイジー版 0:12
音:本田睦子　校:濵 欣子

『鍼灸 OSAKA Vol.31 No.3 (2015.Autumn 119号)』
デイジー版　13:02
音･校･編:東洋医学チーム
荒木良子 岩崎千佐子 片岡珠子
金井典子　壁谷岑子　久保洋子
佐久間かず子　佐々木マス子
佐山敦子 夛田禮子 長田ひとみ
野﨑淳子 濵名あきよ 浜本裕子
前川祐子　三上 菊　渡辺一枝

『日経パソコン』
デイジー版2016年3月号　5:25
音･校･編:情報文化センター
石井那智子 片岡珠子 桂 公子
金井典子 川端真知子 北川温子
木村純子　小林幸子　坂口幸子
阪本由美子　佐々木マス子
佐山敦子 嶋川真理子 下山とよみ
竹田佳代　夛田禮子　寺下千秋
寺田美枝子 西田芳美 二宮真理
橋本万里　浜本裕子　福島博子
松浦洋子　三上 菊　目連雅子
山見順子

『サイエンスかわら版』
デイジー版 2016年2月号 4:29
音･校･編:情報文化センター『理数チーム』
小倉玲子　金井典子　夛田禮子
濵 欣子　浜本裕子　本田睦子
山本雅子

講談社『少年少女古典文学館』
全25巻
音･校･編:グループN-BUN
「少年少女古典文学館」チーム
33人

『週刊新潮』デイジー版
2016年2月25日号　11:25
上原多美子　大﨑由美子
大島幸枝 大塚しづ子 緒方輝明
小倉玲子 上村裕子 川添美智子
岸田素子 北川由美子 木村 晶
木村瑛子　久下悦子　小西君子
坂田嘉子 坂戸真由美 佐藤公平
澤井 稔　沢田玲子　柴田智美
地福延代　嶋林茂子　首藤和恵
関田通子　大登晴代　高田郁恵
高橋 武　武市敦子　田中葉子
玉置明美　坪田捷子　中地淳子
中農晃子 中村京子 西岡千代子
橋本順子 羽淵雅子 堀邊絵梨子
前田元子 松井喜美代 松浦洋子
真見奈津子　密山一二三
吉田典子　吉永英子　和田啓子
渡瀬尚子　編集　古跡眞知子

2016年3月3日号　10:39
乾 郁子　今岡松代　岡村勝彦
上田啓子 河原眞知子 黒河典子
正田潤子 竹村京子 中村千賀子
中村直美 中本和代 野村美穂子
久富恭子 兵頭つね子 福井和子
福田佳代　編集　中本和代

2016年3月10日号 11:29
井尻府三重 上原多美子 奥 幸子
小倉玲子　長村明子　加藤和夫
上村裕子 坂口幸子 阪本由美子
佐藤公平　澤井 稔　沢田玲子
嶋林茂子　鈴木恵子　武市敦子
田中葉子　永井憲子　中村京子
西岡千代子 羽淵雅子 林 由子
八十嶋敦子　山本スズ子
編集　古跡眞知子

2016年3月17日号 11:39
天江美佐子 池田和子 太田貴子
大藤喜久子 大山節子 奥 幸子
越智真弓子　北村優美子
帰村千恵 沢田玲子 詫摩多美子
竹田佳代　寺西竹子　西村道子
西本美加子　西山トシ子
直場徳宥　橋本明子　星子鐵郎
前田元子　増尾敏子　松原和子
守田喜久子 柳内登喜子 山下 豊
和田文子　編集　町田美樹子

新潮音訳協力グループ:
八幡市民図書館朗読ボランティアサークルよむよむ
グループN-BUN　デイジー大阪
奈良県視覚障害者福祉センター「草笛会」

✎ 音 声 解 説 ✍

◆ボイスぷらす
ｼﾈﾏ･ﾃﾞｲｼﾞｰ枠アナ協力
大桑久美子
台本整理協力　那須由美子
シネマ・デイジー
ライフ・オブ・パイ
解説ﾅﾚｰｼｮﾝ:的場操代
台本:藤井倫子　松原 博
的場操代
編集:松原 博

☆ マルチメディア ☆ ＤＡＩＳＹ

～一ツ橋綜合財団助成事業～
マルチメディアデイジー図書をはじめとする当館の電子書籍は、公益財団法人一ツ橋綜合財団のご助成により製作されています。

◆マルチメディアDAISY図書
小学社会３・４上
ﾃｷｽﾄ化:山田理子
DAISY編集･画像･音(TTS):
加藤珠子　ルビ校正:森田敏子
小学社会３・４下
ﾃｷｽﾄ化:森田敏子
DAISY編集･画像･音(TTS):
加藤珠子　ルビ校正:森田敏子
小学社会５上
ﾃｷｽﾄ化:山田理子
画像:加藤珠子
DAISY編集･音(TTS):森田敏子
ルビ校正:加藤珠子
小学社会５下
ﾃｷｽﾄ化:加藤珠子
画像:加藤珠子
DAISY編集･音(TTS):森田敏子
ルビ校正:加藤珠子

みんなと学ぶ小学校国語六年上
みんなと学ぶ小学校国語六年下
　DAISY編集･画像:山田理子
　音:帰村千恵　乗松益美
　ルビ校正:足立佐紀子
高等学校現代文B
　ﾃｷｽﾄ化:森田敏子
　DAISY編集:岡本純子
　音:尾屋智恵子
精選古典B 古文編精選古典B
　漢文編 音･DAISY編集:吉田典子
　校正:板東由美子
高等学校生物
　音:澤田美那子
　校正･編集:井駒多津子
新日本史
　音･編集:清水百世
　校正:前地恵子
MY WAY English ExpressionⅡ
　音･編集:直場徳宥
　校正:松浦洋子

◆テキストDAISY図書

MONTHLY“日本一”明るい経済
　新聞3月号
　ﾃｷｽﾄ化･DAISY編集:酒井佐代子
国防
　DAISY校正:笠松幸彦

◆テキストデータ

視覚障害ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ第14号
　ﾃｷｽﾄ化:片山広美　西村佐世子
視覚障害ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ第16号
　ﾃｷｽﾄ化:佐藤久子　新田 優
視覚障害ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ第18号
　ﾃｷｽﾄ化:木原富子　千徳節子
視覚障害ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ第21号
　ﾃｷｽﾄ化:岩井和美　池尻三千子
視覚障害ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ第22号
　ﾃｷｽﾄ化:片山広美　岩井和美

❦ 館内お手伝い ❦

図書･情報サービス

足立宣美　飯村康志　板波キミ
板谷照美　片岡忠克　木畑紀子
帰村千恵　木村謹治　小寺高子
清水美枝子　武部はつ子
当房公子　野間絹子 逸見恵子
宮嶋昌代　森本益子 渡邊洋子
若槻敬子
［茨木市バラの会］ 小椋美智子
永崎利恵 百田静代 平岡恵美子

◆ 3月の貸出実績

点字　202tl　ＦＤ 0tl
デイジー3548tl テープ 25tl

★３月の人気貸出図書★
(当館製作図書。順不同。)
【点字図書】
あっぱれ!なんでも日本一100
　(浅井建爾)
俺の日本史(小谷野敦)
日本民謡選集(千藤幸蔵)
100のモノが語る世界の歴史
　1,2(ニール･マクレガー)
【デイジー図書】
落ちぶれ同心と将軍さま４
　(藤村与一郎)
アイルランドの薔薇
　(石持浅海)
介護ビジネスの世界
こもる力(市村よしなり)

情報システム

森田敏子

整理･情報サービス

板波キミ　板谷照美　日下清香
鱗星千恵子

録音製作

小林弘子　並木昌子
堀 マサ子　宮崎ナオヨ
［製作数］
新刊 17tl(CD 93枚)
他館 31tl(CD 245枚)
シネマ･デイジー 5tl(CD 25枚)
雑誌 9タイトル(979枚)
(『英語よもやま通信』『近畿視情協新刊案内』『子供の科学』『サイエンスかわら版』『読書』『お役立ち目録』『週刊新潮』『日経パソコン』『鍼灸OSAKA』)

❣ 対面リーディング ❣

青木幹雄　足立雅子　荒河裕子
糸井三佐子 伊東晴子 稲葉猛雄
犬塚敬彦　井上惠子　岩見博司
上ノ山禎子　内山扶美代
大坂陽子　大島幸子　岡崎宏美
置塩啓子　奥井秀子　桂 公子
菊池雅子 北村優美子 香西麻里子
古賀和子　佐藤美鈴　澤井 稔
柴田智美 神保克子 高橋美代子
建石芳子 田那辺優子 谷崎節子
田伏惠子　中村京子　直場徳宥
畠田幹子　林 勇　林 久利
廣岡敏雄 福島悦子 福田嘉寿憲
藤田佳子　麓 孜子　古木昭子
細井昌子　細見芳江　前田芳野
増尾明子 増山多惠子 待田敏彦
松谷富子　眞野祥子　南 礼子
宮本和子　向井民子　望月 明
八十嶋敦子 山内紀代子
山崎 彰　山本美佳子
3月　利用者14人･63件
　　ボランティア57人

✉ パソコンサポート ✉
（ボイスネット）

【3月実績】
訪問(1件) 萩原博子　松本一寛
例会 石川昌宏　伊藤 勇
　木村朱美　原木 眞　政所 章
HP更新:中条正信

❋ ご 寄 附 ❋

親切会関西支部
大野輝雄 鯛中智景 白石奈美子
匿名１件
(敬称略をご容赦下さい)

館内での地震・火事等の対応について

当館在館中に地震や火事が起きた場合は次のように対応してください。当館とアルテ分館は新耐震基準(当館は2006年改正の建築基準法)をクリアしており、震度６～７程度の大地震にも倒壊・崩壊しない設計です。また全フロアに緊急地震速報機を設置し、本館７階には非常食・水・毛布等を備蓄していますが、近く館内の什器・備品の安全性や備蓄品の再点検を行います。

【本館】

在館中火災や地震が起きた場合は、非常ベルに続く館内放送に従って、速やかに、かつ慌てず避難してください。

①非常ベルや緊急地震放送が鳴ったら、避難の待機をし、館内放送を確認してからエレベータを使わず、廊下北側突き当たりの非常階段から地上へ避難してください。非常階段は１階まで下りることができます。(非常ドアを開ける際は、非常階段で避難中の人に衝突する危険がありますので、慌てず、ゆっくり開けてください。)

②火災等で非常階段に出られない場合は、各階南東隅の非常口(ベランダ)へ避難してください。避難はしごで脱出できます。

③地震後、津波が予想される場合は、館内放送に従い、上層階へ避難してください。

【アルテ分館】

①非常ベルが鳴ったら、職員の指示に従い、エレベータは使わず、９階西側(書庫入口横)か９階南側(廊下の突き当たり)の避難階段を使って避難してください。

②地震後、津波が予想される場合には、職員が指示しますので、避難せずに９階に留まってください。

【非常時の緊急連絡先】

自然災害時等に連絡・確認されたい場合は以下へご連絡ください。

当館総務係　　06-6441-0015
竹下館長携帯　090-3820-0978
日本ライトハウス本部　06-6961-5521

【表から続く】専門音訳「古典コース」

漢文、古文、古文書の読み方と音訳技術を学びます。あなたの音訳の幅と奥行きを広げるために、ぜひご受講ください。

日時　５月21日～６月25日・毎週土曜日
　　13時～15時・全６回
定員　15人　　受講料　1,000円
対象　音訳活動中のボランティア
申込　録音製作係(電話06-6441-1017)へ要項請求の上、５月17日(火)までに。

あ ゆ み

【４月】

９日 オープンデー(館内見学日)
12日 音訳Ｖ養成講習会(１)開講
13日 音訳Ｖ養成講習会(２)開講
21日 バリアフリー展(～23日、ｲﾝﾃｯｸｽ大阪)

予　定

【５月】

12日 ボランティア友の会世話人会
14日 オープンデー(館内見学日、要予約)
21日 視覚障害者ICTサポート講習会開講
　　専門音訳講習会「古典コース」
28日 わろう座体験会

編 集 後 記　熊本大地震が起きたのは、自宅で火傷をして４日後、歩行もままならない時でした。こんな時に大地震に遭ったら!? 自分の勤務中に、遠距離の自宅で全盲の妻と94歳の両親が大地震に遭ったら!? 今も被災地で高齢者や障害者、病気の方がどれほど大変な毎日を送っているかが心配されます。被災者を応援しつつ、災害への備えも再考したいと思います。(竹)

ONE BOOK ONE LIFE(ワン ブック ワン ライフ) 2016年５月号
発　行　社会福祉法人日本ライトハウス
　　情報文化センター(館長 竹下 亘)
住　所　大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)
　　TEL 06-6441-0015　FAX 06-6441-0095
　　E-mail info@iccb.jp
表紙絵　武部はつ子
発行日　2016年５月１日
定　価　1部100円　年間購読料1,000円